

報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社

## 生物多様性保全の取り組み「BIO NET INITIATIVE」導入物件が100物件達成

「ザ・パークハウス 国分寺四季の森」ほか計5物件が  
2016年度「いきもの共生事業所認証（ABINC認証）[集合住宅版]」取得

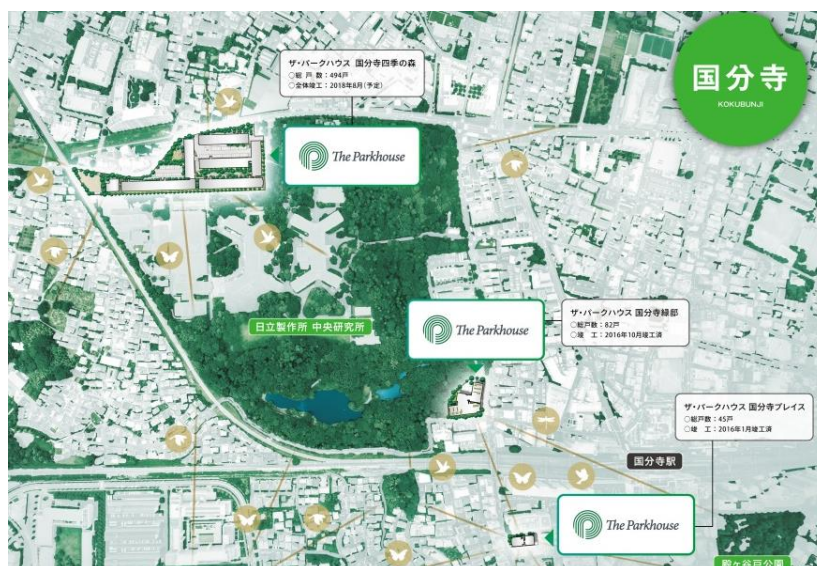
### 「BIO NET INITIATIVE」導入物件100物件達成について

三菱地所レジデンス株式会社は、2015年2月より始動した生物多様性保全の取り組み「BIO NET INITIATIVE（ビオ ネット イニシアチブ）」について、国内各エリアのマンション計100物件での導入を達成しました。「BIO NET INITIATIVE」は、物件規模・敷地面積の大小に関らず全ての「ザ・パークハウス」において、生物多様性の保全に配慮した植栽計画を行う取り組みです。本取り組みにより、点であるマンション単体から、周辺の緑地や街の緑をつなぎ、植物や生物の中継地としての役割を果たす緑化空間を創出し、当該エリアに面としてのエコロジカルネットワークが形成されることを目指します。

### 「いきもの共生事業所認証（ABINC認証）[集合住宅版]」取得について

当社では昨年度に引き続き、一般社団法人いきもの共生事業推進協議会による、2016年度「いきもの共生事業所認証（ABINC認証）[集合住宅版]」を「ザ・パークハウス 国分寺四季の森」をはじめ5物件において取得しました。本認証制度はこれまで評価することが難しかった、土地利用における生物多様性保全の取り組みの成果を認証する制度です。当社は累計で13物件、さらに3年連続での認証取得となります。

ザ・パークハウスの、いのちをつなぐ街づくり。



▲国分寺エリアにおけるエコロジカルネットワークマップ（イメージ）

当社は、今後も継続して、物件規模・敷地面積の大小に関わらず全ての「ザ・パークハウス」において生物多様性保全に配慮した植栽計画を行うとともに、特に生物多様性の保全への貢献度が大きい物件において、さまざまな認証基準が設けられた「ABINC認証 [集合住宅版]」の取得を目指すことで、環境に配慮した街づくりに取り組んでいきます。

## 1. ザ・パークハウスの生物多様性保全の取り組み「BIO NET INITIATIVE」について

「BIO NET INITIATIVE (ビオ ネット イニシアチブ)」とは、物件規模や敷地面積に関わらず、全ての「ザ・パークハウス」において、生物多様性の保全に配慮した植栽計画を行う取組みのことです。

当社では、生物多様性の保全のための対応ガイドラインを作成し、大きく5つのアクションに分けられる行動指針に基づいて全ての物件で生物多様性の保全に取り組んでいます。



### 5つのアクションと具体的な例

アクション	具体例
① 守ること。	・行政の定める特定外来生物や侵略的外来種など <b>侵略植物</b> を採用しない。
② 育てること。	・計画地周辺における地域性植物を確認し、地域にあった植生を育む。 ・日本の <b>在来種</b> を植栽の <b>50%以上</b> で採用する。
③ つなぐこと。	・地域の美しい並木の樹木や、その地域の在来種を多く採り入れることで、地域を飛来する鳥や蝶などの休息中継地の確保に貢献する。
④ 活かすこと。	・樹木の大きな枝打ち、強い剪定をできるだけ減らし、 <b>樹木の持つ自然な形を活かす</b> 。 ・ <b>薬剤散布の機会をできるだけ減らす</b> ことで、ミミズやオケラなどへの影響を少なくするとともに、 <b>土壌の生命力を活かす</b> ことで植物の成長を促す。
⑤ 減らすこと。	・低灌木・地被等を密植させたり、ウッドチップ等を土の表面に施し、 <b>土の露出を少なく</b> することで、 <b>雑草の発生を抑制</b> し、除草管理コストを減らす。

### 守ること。

侵略的外来種等を採用せず、多様ないきものや植物を守ります。

### 育てること。

地域に受け継がれてきた植生や日本の在来種を大切にしていきます。

### つなぐこと。

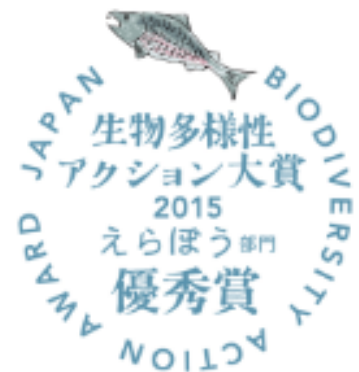
周辺緑地等との緑のネットワークを考えます。

### 活かすこと。

樹木の持つ自然な形の美しさや土壌の持つ生命力を活かします。

### 減らすこと。

病気や害虫を減らし、剪定・刈込の頻度を減らして焼却ゴミを減らします。





## 2. 2016 年度 ABINC 認証 [集合住宅版]取得物件

ABINC 認証[集合住宅版]は、企業における生物多様性に配慮した緑地づくりや管理・利用などの取り組みを、

<1>生物多様性に貢献する環境づくり

<2>生物多様性に配慮した維持管理

<3>コミュニケーション活動

<4>その他の取り組み

について、第三者評価・認証するものです。具体的には、以下の 18 項目が評価基準として設けられています。

### ABINC 認証[集合住宅版]の 18 項目

① 生物多様性に貢献する面積の大きさ	② 立体的な緑の量	③ まとまりのある緑地づくり
④ 植生を支える土壌の厚み	⑤ 周辺環境との調和	⑥ 地域に根ざした植生の創出
⑦ 生物多様性保全に貢献する質の高い屋上や壁面の緑地の創出	⑧ 動物の生息場所や移動経路に対する配慮	⑨ 使用する化学物質の種類・量の適切な管理
⑩ 水循環への配慮	⑪ 物質循環への配慮	⑫ 指標生物のモニタリング
⑬ 外来生物に対する対策	⑭ 管理者等の資格	⑮ 地域及び専門家との連携
⑯ 居住者・管理組合、住宅の管理受託者の取り組み体制	⑰ 環境教育プログラムの推進	⑱ 地域の希少種の保全

当社では、以下の 5 物件において、2016 年度 ABINC 認証[集合住宅版]を取得しました。2014 年度の ABINC 認証 [集合住宅版] 運用開始から 3 年連続・累計 13 物件での認証取得となります。

#### <2016 年度 ABINC 認証取得物件>

- ・ ザ・パークハウス 国分寺四季の森
- ・ ザ・パークハウス オイコス 三国ヶ丘
- ・ hitoto 広島 The Tower
- ・ 神奈川県横浜市内の計画中物件
- ・ 千葉県船橋市内の計画中物件

#### <参考>

##### ■2015 年度 ABINC 認証取得物件

- ・ ザ・パークハウス 国分寺緑邸
- ・ ザ・パークハウス 東戸塚レジデンス
- ・ ザ・パークハウス 宝塚
- ・ 蘆花公園 ザ・レジデンス
- ・ ザ・ガーデンテラス目黒

##### ■2014 年度 ABINC 認証取得物件

- ・ ザ・パークハウス 千歳鳥山グローリオ
- ・ ザ・パークハウス 西新宿タワー60
- ・ ザ・パークハウス 桜坂サンリヤン



### 3. 具体的物件での取り組み〔ザ・パークハウス 国分寺四季の森〕

「ザ・パークハウス 国分寺四季の森」では、以下のような取り組みが評価され、2016年度 ABINC 認証〔集合住宅版〕を取得しました。

#### ■動物の生息場所や移動経路に対する配慮

- ・専門家による周辺環境調査を行い、地域に飛来することが確認されたシジュウカラやヤマトシジミが好む樹木や植物を取り入れるなど、特定の鳥やチョウにとっての休息の場所となる仕掛けを施しました。



▲シジュウカラとシジュウカラが好む食餌木

#### ■周辺環境との調和

- ・国分寺崖線沿いの緑や隣接する日立製作所中央研究所内の広大な緑地など、緑豊かな周辺地域に育っている樹種を敷地内に取り入れました。イロハモミジやシラカシなど、地域の緑とのつながりを考慮した空間を創出することで、地域に飛来する鳥やチョウの休息中継地の確保にも貢献します。



▲「シーズンガーデン」完成予想CG

国分寺エリアでは、既に分譲済みの「ザ・パークハウス 国分寺プレイス」、「ザ・パークハウス 国分寺緑邸」とあわせて累計3物件で「BIO NET INITIATIVE」を導入しており、ザ・パークハウスの継続的な供給を通じて、周辺の緑地や街の緑とつながることで、エリアの中にエコロジカルネットワークが形成されることを図っています。



▲国分寺エリアにおけるエコロジカルネットワークマップ（イメージ）

### ■「ザ・パークハウス 国分寺四季の森」物件概要

所在地：東京都国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番4（地番）  
交通：【パークサイドエントランスまで】JR中央線・武蔵野線「西国分寺」駅徒歩10分  
【フォレストエントランスまで】JR中央線「国分寺」駅徒歩13分、  
西武国分寺線「国分寺」駅徒歩13分、西武多摩湖線「国分寺」駅徒歩13分  
総戸数：494戸（フォレスト街区：323戸（他に管理室1戸）、ガーデン街区：171戸）  
構造・規模：I棟〔A・B・C・D棟（フォレスト街区内）〕：鉄筋コンクリート造・地上7階建  
II棟〔E・F・G棟（ガーデン街区内）〕：鉄筋コンクリート造・地上7階建  
売主：三菱地所レジデンス株式会社、東京建物株式会社、大栄不動産株式会社  
施工：株式会社長谷工コーポレーション  
竣工：フォレスト街区：2018年1月下旬（予定）、ガーデン街区：2018年8月中旬（予定）  
引渡：フォレスト街区：2018年3月下旬（予定）、ガーデン街区：2018年10月中旬（予定）

### ■「ザ・パークハウス オイコス 三国ヶ丘」物件概要

所在地：大阪府堺市北区東三国ヶ丘町1丁2303番22（地番）  
交通：JR阪和線「三国ヶ丘」駅徒歩9分、南海高野線「三国ヶ丘」駅徒歩9分  
総戸数：182戸  
構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上11階建  
売主：三菱地所レジデンス株式会社、株式会社NIPPO  
施工：株式会社長谷工コーポレーション  
竣工：2018年7月中旬（予定）  
引渡：2018年9月中旬（予定）

### ■「hitoto 広島 The Tower」物件概要

所在地：広島市中区東千田町一丁目1番66（地番）  
交通：広島電鉄宇品線「日赤病院前」電停徒歩4分  
総戸数：665戸  
構造・規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）・地上53階建  
売主：三菱地所レジデンス株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、  
菱重プロパティーズ株式会社、株式会社トータテ都市開発、広島電鉄株式会社  
施工：前田建設工業株式会社  
引渡：2020年8月予定  
※記載内容は2016年9月時点のものであり、関係法令・関係諸官庁協議・近隣協議などにより変更となる可能性がございます。